

甲板に飾られたペリーの星条旗 米が撃墜した数の小さな日章旗も!

私たちは所定の位置まで、案内された。十一人は右舷の上甲板に迎えられ、連合国代表と向かい合って、三列に並んだ。前には緑布をかけたテーブルの上に、降伏文書がのっていた。

私は敗者の威容を維持しようと、努めた。一分が十年のように、長く感じられた。

私はふとかたわらの壁に、十数個の小型の日章旗が描いてあるのに、気づいた。あきらかに『ミズーリ』号の乗組員が撃墜した、わが飛行機の数に相当するものと、見受けた。

日毎に減っていった特攻隊の隊伍から、雄々しく莞爾として、祖国のために死を急いだ、うら若い青年たちだった。日本の象徴である桜のように、燭漫と咲き匂うと思う間に、たちまち散り去った。もし、君たちに霊があるならば、この降伏の光景を何と眺めることだろうか！ 私は自問した。

そうすると、目頭がもう熱くなって、涙がこみあげそうになるのを、必死になってこらえた。私の生涯で、これほどまで泣くのをこらえたことはなかった。敵の目の前で、涙を流してはなるまい。

甲板のわきに、額に入った星条旗が飾られていた。色が褪せて、州の数を示す星が少なかった。私は直感的に、ペリーの旗艦の『ポーハタン』が下田沖に現われた時に掲げた旗だ、と思った。

ドラマの演出だと思った。私はアメリカに留学していたから、アメリカ人が演出に長けていることを、知っていた。私は「これでもか、これでもか」というように、アメリカの力を見せつけたものと、受けとめた。



加瀬俊一著「明治から平成まで生きた外交官」の表紙、
中曽根元首相の推薦文も寄せられている

私の瞑想は、すぐに破れた。連合軍最高司令官のマッカーサー元帥が姿を現わして、マイクに歩み寄った。やおらに演説を始めたので、私は驚いた。調印するだけで、演説などの他の行事はないと、了解していたからだった。(中略)

突然のマッカーサー演説に感動

「この厳肅な機会に、過去の流血と殺戮のうちから、信頼と了解のうえに立つ世界が招来せられて、人類の威厳とその最も尊い念願すなわち、自由、寛容、正義に対する念願の実現を志す世界が出現することを期待する。これが私の熱烈な希望であり、かつまた全人類の希望である。

ここに提示され、受諾されるべき日本軍隊の降伏条項は、眼前にある降伏文書中に記載されている。

私は連合軍最高司令官として、私が代表する諸国の伝統に従って、正義と寛容とをもって、降伏条件が完全、迅速かつ誠実に遵守せられるように、あらゆる必要な措置をとる決意であることを声明する」。

私は何と心をうつ雄弁なのか、と思った。望むなら、われわれに対して屈辱的な発言を行うことも、できたはずだった。それなのに、切々として「自由と寛容と正義」を訴えたのだった。侮辱を加えられることを覚悟していたので、本当に驚いた。私はただ感動した。電撃に打たれたように、身じろぎもしなかった。

私はかつて国際連盟でアリストイド・ブリアン(フランスの政治家、首相)の演説を、イギリスの議会でチャーチルの演説を聞いて以来、このような雄弁に接したことはなかった。

マッカーサーの演説は、三分で終わった。マッカーサーはジェスチャーをもって、日本全権に降伏文書に署名するように促した。

重光とともに、私はマッカーサーの前に置かれた机まで進んだ。

重光は降伏文書に署名する時に、私を見上げると、「漢字で署名するのか、ローマ字か」と、聞いた。私は「漢字にしましょう」と答えた。すると、また、「今、何時でしょうかね」とたずねた。重光は間違いが、大嫌いだった。私は腕時計を見た。「九時四分です」と、答えた。重光が「そりゃあ、間違いないだろうね」と、念を押した。

そのうえで万年筆を使って、重光葵と達筆な漢字で姓名を書いた。そのつぎに、ゆっくりと0904と、アラビア数字を使って書き込んだ。重光はもう一通のほうも、署名した。

重光全権が署名すると、梅津大将が続いた。背中から、悔しさが滲みでていた。

マッカーサーが署名を終えたのは、九時八分だった。



日ソ中立条約成立。調印式でサインするモロトフ外務人民委員と右後方に松岡洋右外相とスターリン首相。戦争末期にソ連はこの条約を一方的に破棄して満洲になだれ込んだ。

他の連合国代表が、アメリカ、中国、英連邦、ソ連、オーストラリア、カナダ、フランス、オランダ、ニュージーラドの順で、署名した。代表が一人一人テーブルに進むのを見ながら、私はいまさらのように、なぜ貧しい日本一国がかくも多数の強大な国家の連合勢力を向こうにまわして戦うという無謀をおかしたのかと、怪しんだ。日本対全世界の戦争に、等しかった。

ソ連代表が赤ズボソをはいて、金の肩章を光らせて進み出た時は、日本政府がアメリカ、イギリス両国政府との間の講和の斡旋を依頼した経緯と、ソ連が不可侵条約を踏み躪って、日本を襲ったことを思いだして、皮肉を感じざるをえなかった。

全代表が署名が終わると、[マッカーサー](#)が一歩進み出て、ゆっくりと「平和がここに回復した。願わくば神が、これを維持し給わんことをともどもに、祈ろうではないか」といった。ついで日本全権団に向かって、素っ気ない調子で、「式はこれで終わった」といった。

ここで[マッカーサー](#)元帥が、退場した。

この時に、雲間が割れて、太陽が輝きでた。そして遠雷のような響きが伝わってきて、やがて耳を聳した。艦上に一隊また一隊、飛行機の大編隊が続々と現われ始めた。B29四百機と艦載機千五百機が、上空で一大分列式を行ったのだった。(中略)

武士は降伏しないものです。

長い一日だった。その前日に戻りたい。

母が私を呼んで、「あなた、ここにお座りなさい」といった。私が座ると、いつもとは違う毅然とした態度でいった。「私どもの先祖は武士です。武士は降伏しないものです。わたしはあなたを降伏の使節にするために育てたつもりは、ありません」

これには、ほんとうに困った。困ったけれど、母のいうとおりにするわけにはいかない。心苦しかったけれど、言葉をよく選んで説明した。「お母さま。仰言ことはよく分かってます。それでも、どうしてもこの手続きをしないと、日本という国が立ち行かなくなってしまうのです」

だが、母には納得しがたいことだったのだろう。「やむをえないから、行ってらっしゃいと、ここではいいますが、わたしには耐えられないことです」そういってから、新しい下着を揃えてくれた。

母との忘れられない思い出である。(完)

カテゴリ: [コラむ](#) フォルダ: [指定なし](#)   

[コメント\(24\)](#)

タグ: [特攻機](#) [ペリー来航](#) [マッカーサー](#) [降伏文書](#) [重光葵外相](#) [加瀬俊一](#)

コメント(24)

[コメントを書く場合はログインしてください。](#)



Commented by [parkmount](#) さん

2009/01/05 23:28

> 私は何と心をつ雄弁なのか、と思った。望むなら、われわれに対して屈辱的な発言を行うことも、できたはずだった。

それなのに、切々として「自由と寛容と正義」を訴えたのだった。侮辱を加えられることを覚悟していたので、本当に驚いた。私はただ感動した。電撃に打たれたように、身じろぎもしなかった。

>

[マッカーサー](#)にも、武人として相通ずるものがあつたのでしょうか。

それと、[マッカーサー](#)にも日本が打ち負かされた結果として、日本の条件降伏受諾であつたとはい、必ずしも認識していなかつたんでしょう。

[連合国](#)最高司令官を解任された直後の米上院軍事・外交合同委員会で、発した証言の中に垣間見れます。朝鮮動乱での対支那戦略への質問に関して、以下のように証言しています。



Commented by [parkmount](#) さん

2009/01/05 23:29

<引用開始>

The ultimate result was that when Japan surrendered, they had at least 3,000,000 of [as](#) fine ground troops [as](#) I have ever known, that laid down their arms because they didn't have the potential to gather them at the points of importance where we would attack. [We](#) hit them where they were not; and, [as](#) a result, that magnificent army of theirs, very wisely surre

ndered.

2009/01/06 04:44

The ground forces that were available in the Pacific, were probably at no time more than one-third of the ground forces that Japan had available; but, [as](#) I say, when we blockaded that way, when we disrupted their entire economic system, they could not supply the sinews to their troops that were necessary to keep them in active combat and, therefore, they surrendered.

<引用終わり>



Commented by [花うさぎさん](#)
To parkmountさん

おはようございます。

この調印式でのマッカーサーの態度は立派だったと加瀬俊一氏は記してありますがその後の占領政策を見ていると、条件付き降伏であることを無視したような行為も多く見られますね。

彼が本当に日本の立場に気がついたのは、[朝鮮戦争](#)を戦ってからでしょう。ご紹介感謝です。



Commented by [kaigaramusiさん](#)
花うさぎさん、おはようございます。

2009/01/06 05:31

このようなお話が教科書に載る時代に早くなって欲しいと思います。国語の教科書でも良いです。

私が自分の子供に学ばせたいのはまさにこのようなことだ、と思いました。



Commented by [花うさぎさん](#)
To kaigaramusiさん おはようございます。

2009/01/06 07:28

>このようなお話が教科書に載る時代に早くなって欲しいと思います。
>国語の教科書でも良いです。

先日の高山正之氏のコラムではないですが、日露戦争ですら一行なので、この辺は記載なしかも知れませんね。

[マッカーサー](#)の演説の「ここに提示され、受諾されるべき日本軍隊の降伏条項は、眼前にある降伏文書中に記載されている」という部分に注目して下さい。この[マッカーサー](#)演説は加瀬俊一氏の記憶に基づくものですが、後にほぼ100%正確であるとして[マッカーサー](#)自身が引用しています。

どこにも「日本国の降伏条件」とはないですね。

>私が自分の子供に学ばせたいのはまさにこのようなことだ、と思いました。

はやく教科書そのものをまともになりたいです(^ ^)。



Commented by [すずめめだかさん](#)
花うさぎさん おめでとうございます

2009/01/06 09:54

正月が開けやっとなり帰省した息子達が帰り久しぶりにPCの前に座ることが出来ました。その間世相は新聞とテレビからほんの少し得ただけで充分でした。アメリカのオバマ政権にかけて日本でも政権奪取の報道にうんざり。息子のいるカンザス州は保守地盤で大統領選でも共和党がとりました。その話しますと学校でも[オバマ氏](#)の人気はなく「あいつでは何も変わらない。」と言ってるそうです。この話の流れで、[オバマ氏](#)が隠したミドルネームを既成マスコミの情報しか知らない主人は知りませんでした。

今年も花うさぎさんを始めマスコミに無いネット情報を楽しみにしています



Commented by **kaigaramusi** さん

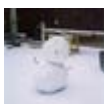
2009/01/06 12:45

正月に夫の実家で
「日本は無条件降伏した」
「いや、無条件ではなかった」と
義父と言いついていました。
(正月からカタイ話を..)

そのときは夫も私も、うまく説明できず
悔しい思いをしました..。

「日本の軍隊が無条件降伏する」というのが
[ポツダム宣言](#)の降伏条件の中のひとつであった
という認識で良いのでしょうか？
花うさぎさんのご意見をお聞かせ願えたら
と思います。

ちなみに、昨年義父母へ
私たち夫婦がプレゼントした国旗は
玄関に飾られることはありませんでした。
「目立つから飾られん！」そうです。



Commented by **すずめめだか** さん

2009/01/06 14:34

To kaigaramusiさん

>

>やはり沖縄地方では、日の丸にもものすごく抵抗があるのですか？
沖縄が日本に返還された当時の人々の気持ちと今の反日行動が、正反対な理由をKaigaramusiさんはどのように捉えていますか？

>

>今年もお互いに誇りある日本を守って行きましょう。

>

>

>



Commented by **kaigaramusi** さん

2009/01/06 17:45

すずめめだかさん

石垣島でこのお正月に、日章旗を立てている家を
一軒も見ませんでした..といっても
私の行動範囲など知っているのですが....。

私を知るこの島の人は「反日」という明確な
意識は持っていないように感じますが
[天皇](#)を揶揄する事を喜んだり
国家や国旗にはあまりかかわりたくない
という雰囲気があるようです。

縁戚関係が中心の狭い島で
公共にもたらされる情報も偏ったものばかり
大きな声をあげているのはやはり
大きく左に傾いた人が多いと感じています。

知れば変わる、と思い
まずは身内から..といろいろチャレンジしていますが
本人の知識も心もとない状態で
なかなかうまくゆきませんので(汗

花うさぎさんのところで勉強させて頂いています。

2009/01/06 20:20

すずめめだかさん、今年もよろしくお願い致します。
すずめめだかさんのバイタリティーに
エネルギーをもらっている私です。



Commented by **花うさぎ** さん
To すずめめだかさん

あけましておめでとうございます。

>正月が開けやっとなり帰省した息子達が帰り久しぶりにPCの前に座ることが出来ました。

楽しかったでしょうけど、お疲れ様でした(^^)。

>日本でも政権奪取の報道にうんざり。

本当にうんざりしますね。[民主党](#)政権確実というなら、日本の安全保障や教育問題について、もっと突っ込んだ追求をして欲しいと思うのですが、見え見えの偏向ぶりです。

>隠したミドルネームを既成マスコミの情報しか知らない主人は知りませんでした。

ああ～やっぱりですか。古森さんのブログではちゃんと指摘していたのですが。[アメリカ](#)も日本も[民主党](#)にはマスコミは甘いですね。



Commented by **花うさぎ** さん
To kaigaramusiさん こんにちは。

2009/01/06 20:29

>「日本の軍隊が無条件降伏する」というのが[ポツダム宣言](#)の降伏条件の中のひとつであったという認識で良いのでしょうか？。

正にその通りです。大事な部分ですので詳しく説明しますと。まず[ポツダム宣言](#)の大事な部分を見て下さい(口語訳)

* * *

五 われらの条件は、以下のとおりである。

われらは、右の条件より離脱することはない。右に代わる条件は存在しない。われらは、遅延を認めない。

六 われらは、無責任な軍国主義が世界より駆逐されるまでは、平和、安全及に正義の新秩序が生じえないことを主張することによって、日本国国民を欺瞞し、これによって世界征服をしようとした過誤を犯した者の権力及び勢力は、永久に除去されなければならない。

七 このような新秩序が建設され、かつ日本国の戦争遂行能力が破砕されたという確証があるまでは、[連合](#)国の指定する日本国領域内の諸地点は、われらがここに指示する基本的目的の達成を確保するため、占領される。

八 カイロ宣言の条項は履行され、また、日本国の主権は本州、北海道、九州及び四国並びにわれらが決定する諸[小島](#)に局限される。

九 日本国軍隊は、完全に武装を解除された後、各自の家庭に復帰し、平和的かつ生産的な生活を営む機会を与えられる。

十 われらは、日本人を民族として奴隷化しようとし又は国民として滅亡させようとする意図を有するものではないが、われらの俘虜を虐待した者を含む一切の[戦争犯罪人](#)に対しては厳重な処罰を加える。日本国政府は、日本国国民の間における民主主義的傾向の復活強化に対する一切の障害を除去しなければならない。言論、宗教及び思想の自由並びに[基本的人権の尊重](#)は、確立されなければならない。(続く)



Commented by [花うさぎ さん](#)

2009/01/06 20:59

2009/01/06 21:00

十一 日本国は、その経済を支持し、かつ公正な実物賠償の取立を可能にするような産業を維持することを許される。ただし、日本国が戦争のために再軍備をすることができるような産業は、この限りではない。この目的のため、原料の入手(その支配とはこれを区別する。)は許可される。日本国は、将来、世界貿易関係への参加を許される。

十二 前記の諸目的が達成され、かつ日本国国民が自由に表明する意思に従って平和的傾向を有し、かつ責任ある政府が樹立されたときには、[連合](#)国の占領軍は、直ちに日本国より撤収する。

十三 われらは、日本国政府が直ちに全日本国軍隊の無条件降伏を宣言し、かつこの行動における同政府の誠意について適当かつ十分な保障を提供することを同政府に対し要求する。これ以外の日本国の選択には、迅速かつ完全な壊滅があるだけである。(引用ここまで)

これを見れば一目瞭然でしょう。宣言文では全日本国軍隊の無条件幸福を求め、政府がそれを保証することを求めています。

ですから多くの保守論壇が指摘しているとおり、無条件降伏したのは日本軍であり、国家としては有条件の降伏、即ち[ポツダム宣言](#)の諸条件受諾が正解なのです。



Commented by [花うさぎ さん](#)

では何故、それがいつの間にか「日本国の無条件降伏」というイメージにすり替わってしまったのか。実は、九月二日に降伏文書調印式を終えた四日後、九月六日に[米国](#)トルーマン大統領から「[連合](#)国最高司令官の権限に関するマッカーサー元帥への通達」があったのです。

その第1項で「[天皇](#)及び日本政府の国家統治の権限は、[連合](#)国最高司令官としての貴官に従属する。貴官は、貴官の使命を実行するため貴官が適当と認めるところに従って貴官の権限を行使する。われわれと日本との関係は、契約的基礎の上に立っているのではなく、無条件降伏を基礎とするものである。貴官の権限は最高であるから、貴官は、その範囲に関しては日本側からのいかなる異論をも受け付けない。」とあったのです。

つまりここでも[アメリカ](#)は嘘をつき騙し裏切ったのです。軍隊の無条件降伏を国家の無条件降伏に後から変えてしまった、しかも当時のマスコミへの検閲でそのことの報道を統制したというわけです。

[アメリカ](#)はこの調子でインディアンを騙し、[メキシコ](#)を騙し、[スペイン](#)、[ハワイ](#)を騙して領土を拡大してきた歴史があるのです。その騙しの手口、[アメリカ](#)にとっては勝利の方程式が「リメンバー・アラモ」をはじめとする「リメンバー○○」シリーズです。

最後がルーズベルト大統領が「明日、戦争が始まる」とまで情報つかんでいて、しかし国民の怒りを高めるために多数の自国民を犠牲にした「リメンバー・パール・ハーバー」だったというわけです。

長文でごめんなさい。



Commented by [花うさぎ さん](#)

2009/01/06 21:22

追加です。

日本で国家の近代化を学び、資金援助まで受けてアジア民族の自立をめざした筈の恩を忘れ、英米と手を組んで日本と闘った[蒋介石](#)。

[日ソ中立条約](#)を一方向的に破って満州に侵攻、100万人の日本人をシベリアに連行した旧ソ連、そして前述した[アメリカ](#)。

「世界はいまでも腹黒い」のです(^.^)。



Commented by [kaigaramusi さん](#)

2009/01/06 21:58

花うさぎさん、時間を割いてくださりありがとうございます。

2009/01/06 22:05

いままであやふやでぼんやりと
見ていたものの輪郭が、少し見えて
来たように思いました。
もつともつと勉強します。



Commented by **第一義@運国齋 さん**

To 花うさぎさん こんにちは。

>追加です。

>

>日本で国家の近代化を学び、資金援助まで受けてアジア民族の自立をめざした筈の恩を忘れ、英米と手を組んで日本と闘った**蒋介石**。

蒋介石は頭山満翁らの結社『玄燈社』から援助を受けて日本に留学、軍隊にも学ぶ為に入ったが、その赴任先はわが故郷の越後高田市＝上越市でした…。何と言う偶然。

>**日ソ中立条約**を一方的に破って満州に侵攻、100万人の日本人をシベリアに連行した旧ソ連、そして前述した**アメリカ**。

>

>「世界はいまでも腹黒い」のです(^ ^)。

全くです、地球市民などと寝言言う(いや、分かっている言う)馬鹿者には付ける薬は有りません。

全世界が腹黒くて当然なのです。それをわざと知らせない政府、教育、日教組、マスゴミは切腹してもらって当然です。



Commented by **花うさぎ さん**

To kaigaramusiさん おはようございます。

2009/01/07 08:18

>いままであやふやでぼんやりと見ていたものの輪郭が、少し見えて

>来たように思いました。

おお～、それは良かったです。

>日本国国民を欺瞞し、これによって世界征服をしようとした過誤を犯した者の権力及び勢力は、

「日本は世界制服をしようとした」という部分は東京裁判でも立証できなかったのはご存知の通りです(^ ^)。



Commented by **花うさぎ さん**

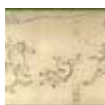
To yuukokushaさん おはようございます。

2009/01/07 08:22

>全世界が腹黒くて当然なのです。それをわざと知らせない政府、教育、日教組、マスゴミは切腹してもらって当然です。

御意。産経新聞が**スクープ**した東シナ海での支那中共のガス田開発続行のニュース、他のマスゴミは何故報道しないか？、リベラル左翼と言われる人は何故声をあげないのか？。

非常に判りやすい例でしたね。



Commented by **風来坊 さん**

花うさぎさん 良い話をありがとうございます。

2009/01/07 11:22

ミズリー号上の光景については、**外務省**後輩の村田良平氏も「トルーマンの出身州名と同じ**「ミズ**リー号」を用いたことなど、すべて計算づくで芝居がかったものだった」と、同じ趣旨のことを言っています。

また、加瀬氏が演説に感動した**マッカーサー**については、「誇大妄想狂」と断じたうえで、▼本間雅晴中将に、紀元節の日に死刑判決を下し、神武**天皇**祭かつ日本軍のパターン総攻撃の日に銃殺したこと、▼**ミズ**ーリー号上に、パーシバルやウエンライト(山下将軍に降伏した将軍)を立ち合わせ、山下将軍に恥辱を与えたこと、▼山下将軍の死刑を、開戦記

念日に、銃殺刑ではなく絞首刑で執行したこと、などの例をあげて武人としての思いやりは皆無だったと非難しています。

人物評は様々あって当然でしょうが、「日本軍の無条件降伏」を「日本国の無条件降伏」に置き換えて実施した占領政策はマッカーサーの汚点だったことは間違いありません。

彼が後に考えを改めたのは、彼の認識を切り替えさせることが大至急必要と考えて奔走したジョージ・ケナン(国務省政策企画部長)の功績が大きかったようです。

ポーハットン号と言えば、幕末遣米使節がこの船で渡米しています。使節団がペリー宅を訪れ未亡人に会った際のことを随員の森田清行は『垂行日記』に次のように書いています。

「ヘルリ宅、掛軸狩野美信又ハ養川院ノ画、其外漆器陶器ナト列ネ有之、大礮ノ砂利海藻ノ類尽ク珍重ノ様子ニテ…日本酒馳走可致由申聞瓊壘持出ス。酒ハ泡盛ナリ、当年ニテ七年相成候由、ヘルリ日本ヨリ持越候品ノ由。」

右往左往した幕府役人がせっせとペリーに貢いだなのでしょうね。

しかし、使節団はアメリカの物質文明に度肝を抜かれながらも、パーティーに集まる婦人の肌も露わな姿を見て、「夷狄の蛮風なれば是非もなし」と蔑んでいます。

使節団NO2の村垣淡路守は、狩衣・烏帽子・帯刀で臨んだ大統領相手の国書贈呈式を終えて

「えみしらも あおぎてぞ見よ 東なる 我が日本(ひのもと)の 国の光を」と詠んでいます。

力で開国させられても大和魂を持ち続けた幕末人の気概が終戦時にもあったならば、と思わざるを得ません。



Commented by **hirobu さん**

2009/01/07 12:37

こんにちは。

ここに書いていいことなのかどうか、迷ったのですが、他に見あたらなかったので、こちらに書かせていただく事に致しました。間違っていたら、すみません。

現在、[文部科学省](#)が、

「[高等学校学習指導要領](#)、[特別支援学校学習指導要領](#)の改訂案等の意見公募(パブリックコメント)」

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/20/12/08121911.htm

「[教科用図書検定規則の一部を改正する省令案等に対する意見公募](#)」

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?OBJCD=100185>

を行っていて、近く締め切られます。

私は、「[近隣諸国条項](#)」(検定基準)の削除や、「[竹島](#)」自衛隊」(指導要領)の明記などを求めたいと思っています、そのほかにも、多くの人に意見を寄せてほしいと思っています。

もしよろしかったら、ホームページで呼びかけていただけませんか？

①「[義務教育諸学校教科用図書検定基準案について](#)」

意見公募締切 平成21年1月24日(土)

[フォーム]

送信先 : pckentei@mext.go.jp

[文部科学省](#)初等中等教育局教科書課企画係 御中

「[義務教育諸学校教科用図書検定基準案について](#)」

②「[高等学校・特別支援学校学習指導要領改訂案等について](#)」

意見公募締切 平成21年1月21日(水)

[フォーム]

送信先 : kyokyo@mext.go.jp

[文部科学省](#)初等中等教育局教育課程科教育課程企画室 御中

「高等学校・特別支援学校学習指導要領改訂案等について」

2009/01/07 14:06

ご注意

※氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号の明記が条件です。

※メールの場合、ウイルス対策から添付ファイルは開封されません。

本文に意見を記入してください。

※一人で複数の意見応募が可能です。

※1メール・1意見としてカウントされてしまいます。複数意見がある

場合は、案件ごとにメールを分けて送付して下さい。

※意見が1000字を超える場合には「要旨」を付けてください。

よろしくお願ひ致します。



Commented by **花うさぎ** さん

To hirobuさん

こんにちは。新規エントリーとして[アップ](#)しました(^^)。



Commented by **花うさぎ** さん

To 風来坊さん こんにちは。

2009/01/07 14:29

参考になるご意見、ありがとうございます。ご指摘の事実に加えて、東京裁判の被告の起訴が4月29日(昭和天皇誕生日)、絞首刑の執行日が12月23日(今上天皇の誕生日)もありますので、腑が煮え繰り返すような怒りを覚えます。

>彼が後に考えを改めたのは、彼の認識を切り替えさせることが大至急必要と考えて奔走したジョージ・ケナン(国務省政策企画部長)の功績が大きかったようです。

そうですか?。このあたりの参考になる文献はご存知ですか?。

>力で開国させられても大和魂を持ち続けた幕末人の気概が終戦時にもあったならば、と思わざるを得ません。

[ポツダム宣言](#)が出されても朝日、毎日などの論調は笑止千万、国民世論もまだまだ強硬だったのですから、複雑です。逆に言うとも幕末から明治にかけて活躍した偉人達の「大和魂・矜持」というのは凄いと思います。



Commented by **風来坊** さん

To 花うさぎさん

2009/01/07 20:45

>そうですか?。このあたりの参考になる文献はご存知ですか?。

「村田良平回想録」([ミネルヴァ](#)書房)の下巻にある程度詳しい説明があります。村田氏はケナンのことを高く評価しており、上巻でも「ケナンのような異才が大国[米国](#)にいて、はじめて世界の進途を180度変えるようなアイデアが生まれ、実現されて行く」と書いています。



Commented by **花うさぎ** さん

To 風来坊さん おはようございます。

2009/01/08 08:59

>「村田良平回想録」([ミネルヴァ](#)書房)の下巻にある程度詳しい説明があります。

ありがとうございます。早速書店で探してみます。

>村田氏はケナンのことを高く評価しており、上巻でも「ケナンのような異才が大国[米国](#)にいて、はじめて世界の進途を180度変えるようなアイデアが生まれ、実現されて行く」と書いています。

う~む、それは見るのが楽しみです。情報感謝です。